

次世代育成支援・子育て支援センター

# 森のおたより



平成17年 4月号

暖かい春の光の中で、ひらひらと舞う桜の花びらとたわむれる子供たちの姿は、まるで花の妖精のようです。そんな子供たちと一緒にいられる貴重な子育ての時期。「ふれあいの森」では、楽しく子育てのできるようなお手伝いをしていける様に、17年度も新たなスタートをしました。沢山の方との出会いを楽しみにしています。

## スケジュール予定



## 今月の歌と手遊び

♪ キャベツのなかから ♪

キャベツのなかから あおむしでたよ  
ピッ!ピッ! おとうさんあおむし  
キャベツのなかから あおむしでたよ  
ピッ!ピッ! おかあさんあおむし  
キャベツのなかから あおむしでたよ  
ピッ!ピッ! おひいさんあおむし  
キャベツのなかから あおむしでたよ  
ピッ!ピッ! おねえさんあおむし  
キャベツのなかから あおむしでたよ  
ピッ!ピッ! あかちゃんあおむし  
キャベツのなかから あおむしでたよ  
ピッ!ピッ! ちょうちょうこぼっちゃった



## 17年度の「ふれあいの森」

17年度の「ふれあいの森」では、月～金曜日まで毎日、支援センター・園庭を開放いたします。その中でも「同じ年齢の子とお友達になりたいわ」という方には、月曜日は0、1歳児、金曜日は2、3歳児、水曜日は全年齢児での講師の先生などをお呼びして、親子体操や絵本の読み聞かせ・ガーデニング教室など色々な活動を企画して沢山の方の来園をお待ちしています。また、日頃子育てに悩まれ「ゆっくりお茶を飲む間もなわ」というお母さん方に、子供さんが遊んでいるのを見ながら、自由にコーヒーや紅茶を飲んで頂ける「ほっとサロン」もご用意しております。是非、遊びに来てください。



[今年度の「ふれあいの森」もスタートしたよ]

## 妊婦さんも是非どうぞ

妊娠中「マタニティーブルー」になっているお母さん、先輩ママさんや同じ妊婦さん同士とお友達になり、不安や心配事を解消する場もいかがですか。「子育てって楽しいですよ」と励ましてもらえたら、気持ちも楽になると思います。また、出産後すぐに仕事に出なければならぬ状況にあるお母さんに保育園の様子を知ってもらう良い機会になると思います。育児中に「お母さん友達」を作ることは、その後の子育てに大きなプラスになると思います。お友達一声かけて、この自然豊かな環境で皆で楽しく心もリラックスしてみましょ。

## 親が変われば子ども変わる

春の訪れと共に、幼稚園や保育園・小中学校も新年度がスタートをし、それぞれの学校の教育方針などを担任先生からお話を聞くことが多くなりました。私も家に帰ると四人の母、それぞれの子どものクラスだよりなどを読むと、共通して、「挨拶のできる子」「大きな声で返事のできる子」「人の話の聞ける子」に育てたい。」とクラス目標などに挙げています。中学校の校長先生のお話の中でも一番の目標が「挨拶」でした。

私も家庭でも挨拶や返事・話を聞くという事は、大切なこととして子どもたちに身に付けてほしいと考えています。しかし、これは、口うるさく「～しなさい」といってできるものではないので、なるべく見本を見せるようにしています。

挨拶などは、散歩をしている時などでも通りすがりの人に大きな声で「こんにちわ」と声をかけています。そうすると、子どもは「今の人知ってるの?」とビックリした顔をするかもしれませんが、「知らなくても大きな声で挨拶をした方が気持ちよいでしょ」と...

授業参観などでも、隣のお母さんに話かけられる事もあるけれども、子どもに「授業中は先生の話をしっかり聞いて来なさいよ」と言っている手前、がまん、がまん私もしっかり授業を聞くようにしています。

子育ては、子どもに「こういう子になってほしい」と思ったら、まずは自分を変えること<親が変われば子ども変わる>。見本となれるように親も努力したいですね。

次に記載した「子は親の鏡」は、私がか家のトイレやダイニング・リビングなど目に入る所に貼り、子育ての参考にさせてもらっている文章です。

「まったく、もう.....」とイライラしてしまう時、ちょっと一呼吸して、この文章を読んでみてください。いつもと違う対応が出来るかもしれませんよ。

## 子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる  
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる  
不安な気持ちで育つと、子どもは、不安になる  
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる  
こどもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる  
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる  
叱りつけてばかりいると、子どもは、「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう  
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる  
広い心で接すれば、キレる子にならない  
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ  
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ  
認めてあげれば、子どもは、自分を好きになる  
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる  
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ  
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る  
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ  
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ  
和気あいあいとした家庭で育てば、  
子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる



ドロシー・ロー・ノルト  
「子どもが育つ魔法の言葉」より



子育て支援センター(おおぞら保育園 二階)  
**「ふれあいの森」**  
 群馬県勢多郡新里村関548-4  
 TEL 0277-74-0334  
 0277-74-6656  
 FAX 0277-74-6685  
 担当者 小林真理子、井口由美

※今年度は、毎日「ふれあいの森」を行っています。来園の際には、支援センターで受付を行い、室内でも園庭でも自由に遊んでください。先生ともいっぱい話をしたり遊ぼうね。沢山の方の来園お待ちしております。